

平成29年度事業計画書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

はじめに～平成29年度基本方針

平成28年度は、「市民ファンド推進助成プログラム」(助成元:市民社会創造ファンド)の助成金を受けて、外部の協力者をお招きして「ファンドレイジング戦略会議」を行い、ファンドレイジング力の基盤強化のための中期ビジョン案づくりと、寄付プログラムの新規開発とその試行に取り組みました。

新規寄付プログラムの試行としては、10月に神戸新聞事業社と連携して、ラジオ関西まつりにブース出展するかたちで、チャリティ×防災啓発イベント「ローリングストックって？」を開催しました。また、平成29年2月には、チャリティ・パーティー「寄付がつながるひと、育てるまち～Tanimatching2017」を開催しました。

平成28年度助成事業では、今回も「次代の市民活動の担い手育成を重視する」と「地域との連携の観点を重視する」というテーマを掲げて実施しました。そして、10月に開催した公開審査会の結果、8団体(一般枠;7団体、特定枠;1団体)の各事業に合計2,248,000円(一般枠;1,998,000円、特定枠;250,000円)の助成金を交付しました。

上記のファンドレイジング戦略会議で策定した中期ビジョン案では、「KOBEをチャリティで溢れる街にしよう!」というビジョンを掲げ、当基金の各事業の位置づけを整理してみました。

平成29年度は、そのさらなるブラッシュアップを図りながら、ファンドレイジング力を強化していくことで、市民や企業市民等の支援者と社会的な課題解決に役割を果たしている市民活動団体を育みつつ繋げていく役割を、より一層担ってまいる所存でございます。

この平成29年度基本方針を受けて、下記のとおり事業を計画することとする。

1 助成事業

ア) 平成29年度しみん基金・KOBE助成事業 →担当理事:瀬戸口

- ① 助成方針 A. 次代の市民活動の担い手育成を重視する。
B. 地域との連携の観点を重視する。
- ② 助成金額 → 総額 250万円(+特別賞10万円)
 - ・一般枠には、総額200万円を充てる。1事業について事業費総額の4分の3以内かつ上限は50万円。
 - ・特定枠には、総額50万円を充てる。1事業について事業費総額の4分の3以内かつ上限は25万円。対象は「東日本大震災や熊本地震などの大規模自然災害で被災した人々を支援するボランティア活動」とし、その原資は「ずっと・こころ・つなぐ基金」から拠出。
- ③ 助成事業対象期間:1年間(2017年10月1日～2018年9月30日)
- ④ 審査員

審査員長	再任	森崎 清登	近畿タクシー株式会社
	再任	相川 康子	(特活)NPO 政策研究所
	再任	河口 紅	(特活)さんぴいす
	再任	鷺本 郁	(特活)神戸の冬を支える会

再任	津久井 進	弁護士法人芦屋西宮市民法律事務所
再任	山田 剛司	社会福祉法人えんぴつの家
再任	佐竹 義弘	毎日新聞神戸支局
再任	辻 幸志	(特活)こうベユースネット
再任	岡野 亜紀子	灘区民ホール
再任	石田 祐	公立宮城大学
新任	本荘 雄一	兵庫県立大学
新任	藤本 真理	兵庫県立大学

⑤ スケジュール

- 5～6月:審査員・審査員長の選任・就任承諾、応募要項の作成
- 7～8月:理事・審査員合同会議、広報告知・応募申請受付、個別相談会(～受付締切1週間前)
- 9月:受付検査・書類審査
- 9～10月:ヒアリング調査
- 10月:公開審査会、
- 11月:覚書締結・助成金交付

⑥ 前年度助成先団体への取り組み

- ・助成先団体活動レポートの実施
- ・10月末までに、事業成果報告書回収
- ・12月助成事業成果報告会の開催

1) 平成29年度表彰事業

① しみん基金 KOBE 特別賞

当基金と縁の深い方々のご遺志に基づき、当基金設立以来のミッションである草の根支援の見地から、意義のある活動を活発に展開され功績のあった団体に対し、公開審査会にてプレゼンテーションして頂いた団体の中から1団体を理事会で選考。賞金 5万円。

② 黒田裕子賞【新設】

当基金初代理事長であった黒田裕子の意思を引き継ぎその実績や功績に見合った活動や優れたリーダーシップを発揮された団体もしくは個人に対し、書類選考時の理事会にて選考。賞金 5万円。

2 寄付・募金活動

ア) 寄付受入

- ① 直接寄付 敬愛まちづくり財団:200万円、個別訪問営業の実施 目標:220万円。

イ) イベント募金

- ① こうべあい・ウォーク2017(協働) ※神戸まちづくり研究所、まち・コミュニケーション。協賛予定:近畿ろうきん。2018年1月上旬開催予定。→担当理事:野崎。 目標 15万円。
- ② ずっと・こころ・つなぐ基金上映会 → 目標:1万円 作品:未定、1作品×3回上映を目で調整

ウ) 職域募金

- ① あじさい基金(協働) ※神戸市職員有志(一口¥200/月40名) 目標:15万円
- ② 職域募金のしくみを新規開拓

エ) 協働企画寄付システム

- ① 寄付つき商品
 - 1) ボックサン・寄付つきクッキー ※担当理事:福原 目標:20万円
 - 2) ウェスティンホテル淡路・ラストイン商品 ※担当理事:藤井 目標:10万円

- 3) 新規寄附つき商品の開拓(近畿タクシー等)
- ② おたがいさま基金 目標:3万円
 - 1) 「まけないぞう」 ※被災地 NGO 協働センター
 - 2) 「未来の社会を考える仲間たち」 ※バレンタインチーム
 - 3) 「こもれど淡路」 ※東灘こどもカフェ
 - 4) 助成先団体等へ呼びかけ
- ③ 協賛会社×地元マスコミ(神戸新聞事業社)によるテーマ設定型啓発イベント 目標:10万円
- ④ 新しいマッチングのしくみ=チャリティ・パーティー 目標:30万円
 - ・助成金獲得の検討
 - ・助成プログラムとしての位置づけの検討
- ⑤ 古着チャリティ(協働) ※提携先:オレンジスリフティ 目標:25万円
 - ・クリーニング店との提携拡大 と古着回収店舗開拓の検討
 - ・アースデイ神戸で出展、他イベントでの事業紹介
- ⑥ 古本キフ(協働) ※ブックオフ 目標:2万円
- ⑦ Yahoo ネット募金(協働) ※Yahoo 目標:3万円
- ⑧ 募金箱(自販機募金を含む)設置提携先の開拓 目標:6万円
- ⑨ ろうきん NPO 寄付システム(協働) ※近畿労働金庫

オ) その他

- ① 物品寄付プログラム「カイトリ」導入の検討
- ② インターネット等を活用した募金手法の開拓(Goodo、かざして募金)
- ③ もったいない系寄附手法の開拓(海外通貨、書き損じはがき、不要切手・テレカ・商品券)
- ④ 遺贈寄付受入のしくみ化の検討

カ) 広報・情報発信

- ① ニュースレター発行(年3回) → 巻頭言 or テーマ別特集
- ② メルマガの発行(年6回) → イベントのお知らせ、助成先団体活動レポートの掲載
- ③ HP、ブログやFBの更新など SNS の活用(週1回以上発信)
- ④ パンフレット改訂(H28年度助成先団体掲載など、2000部)
- ⑤ ポスター制作(古着チャリティ事業用、寄附つき商品用等)
- ⑥ 検索サイト広告 (google adwords)

3 中間支援事業

ア)「つなごう神戸」運営事業

- ・補助事業収益金額:50万円
- ・「つなごう神戸」運営協議会の開催
- ・「つなごう神戸」への情報収集、並びに問い合わせ対応
- ・団体・市民間のネットワーキングや、ニーズとシーズのマッチングに関するコーディネート
- ・「つなごう神戸」の普及・啓発
- ・協賛企業・団体等の募集・継続依頼 目標:33万円

イ)ハンズオン型 NPO マネジメント支援講座事業

- ・プロジェクト外事業計画づくり講座の再開→助成事業、又はチャリティ・パーティーとの組合せの検討
- ・助成金獲得の検討

ウ) NPO 支援活動

- ①アドバイザー派遣事業(協働) → 担当理事:野崎
 - ・神戸市委託、神戸まちづくり研究所との協働
 - ・個別団体訪問アドバイス:5~3月、1団体程度、
 - ・NPO ステップアップ講座の企画・実施

- ②「神戸助け合い基金」の検討(協働) ※(特活)CS 神戸、(特活)はんしん高齢者くらしの相談室
・「神戸助け合い基金(仮称)」受け皿研究会の実施
- ③ チャイルドケモハウス・チャリティウォーク事前受付業務受託
・受託事業収益金額:30万円(予定)
・業務期間:5月上旬~6月10日
- ④「ひょうご・笑顔でつながる感謝の集い」 ※主催:一般財団法人敬愛まちづくり財団
・6/12(月) ラッセホールで敬愛まちづくり財団15周年記念式典として開催
・当基金の助成先団体も無料招待
- ⑤ ネットワーク活動
・ひょうご中間支援 NPO ネットワーク
・神戸市協働と参画のプラットフォーム
(中間支援 NPO と行政の意見交換会、地域コミュニティ支援者会議)
・関西財団の集い
★その他イベントへの共催やネットワーク等の活動への参画(必要に応じて随時)
- ⑥ 講師依頼、個別マネジメント相談(随時)

エ) はあ〜とふるふぁんど支援事業の受託 →担当理事:瀬戸口

- ・委託元:はあ〜とふるふぁんど委員会(兵庫県遊戯業協同組合、神戸新聞社グループ)
- ・支援総額:1,500万円予定(ボランティアあしすと部門&ふるさと地域振興サポート部門)
- ・受託事業収益金額:70万円(予定)
- ・スケジュール
 - 5月:今年度支援団体の決定
 - 6月:今年度贈呈式
 - 7月:前年度最終報告書回収
 - 11~12月:次年度分応募要項の作成、新年度受託契約締結
 - 1~3月:広報告知・応募申請・受付相談
 - 3月:受付検査、1次審査

4 運営・管理

ア) 組織管理

- ・(H30 役員改選を見据えて)理事会メンバーと役割分担の検討
- ・正会員・賛助会員の増強
- ・定款改訂の検討、規程(経理、助成)類の整備
- ・会計

イ) スタッフ

- ・スタッフ役割分担の明確化
- ・ボランティアの募集・活用、ボランティア保険加入

ウ) 会議

- ・総会(5月)
- ・理事会(5月、9月、10月、2月)
- ・四役運営会議(4月、6月、11月、1月、3月)

★その他、当基金の目的に関連する活動(随時)

★平成 29 年度 しみん基金・KOBÉ 活動スケジュール

月	助成事業	寄付・募金/情報発信	NPO 支援	運営・管理
4 月	助成先団体活動レポート(随時、年 6 回)	ウエスティン淡路・寄付つき 商品販売開始 ずっと・こころ・つなぐ基金 上映会(年 3 回) メルマガ発信	HF 予備審査 「つなごう神戸」運営	決算業務 四役運営会議
5 月	審査員就任承諾	イベント出展(随時) メルマガ発信 HP・SNS発信(随時)	HF 本審査・結果通知 助成申請(講座等) TG 運営協議会	理事会 会計監査 定時総会
6 月	応募要項作成	助成申請(啓発)	HF 贈呈式 講座事業企画	市事業報告・認定報告 法務局更新手続 四役運営会議
7 月	理事・審査員合同会議 応募申請受付 個別相談会(～8 月)	メルマガ発信 NL 発行	HF28 年度報告書回収 講座受講団体募集	会費納入依頼
8 月	↓		↓	
9 月	受付検査 書類選考 ヒアリング調査	防災啓発イベント(?)	講座受講団体選考・ 事前ヒアリング	理事会
10 月	H28 年度分報告書回収 公開審査会	メルマガ発信	TG 運営協議会+PJ 講座事業(～3 月)	理事会
11 月	覚書締結・助成金交付	メルマガ発信 ポスター制作	HF 次年度応募要項 の検討	四役運営会議
12 月	H27 年度助成事業成果 報告会	NL 発行	HF 委託契約	
1 月		こうべあいウォーク メルマガ発信	HF30 年度応募申請 受付(～3 月)	四役運営会議
2 月		チャリティ・パーティー(?)		理事会
3 月		NL 発行	HF 受付検査 HF 審査資料作成 TG 運営協議会+PJ	事業報告・計画書作成 四役運営会議

※HF=はあ～とふるふあんど支援事業の略、NL=ニュースレターの略、TG=「つなごう神戸」の略